

## サクシオン カテーテル コレクション トラップ付

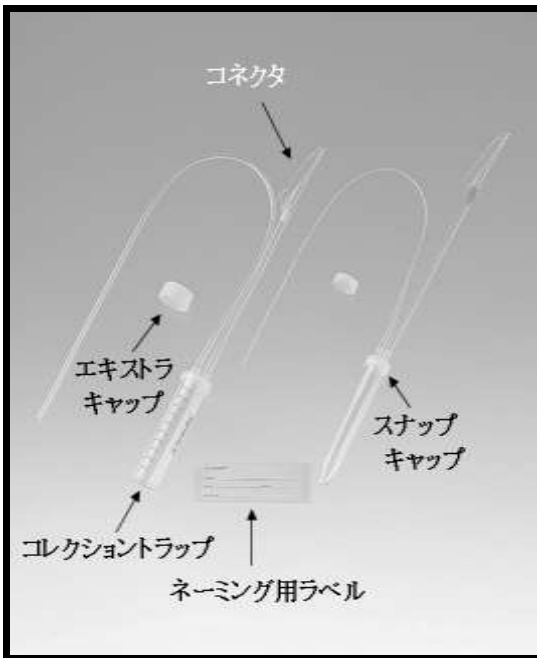
### 再使用禁止

#### 【禁忌・禁止】

<使用方法>

- 1.再使用禁止
- 2.再滅菌禁止
- 3.接続箇所のコネクタをアルコール含有薬剤で消毒しないこと。[コネクタにひび割れ等が生じるおそれがあるため。]

#### 【形状・構造及び原理等】



本品は喀痰あるいは気管内分泌物の吸引採取容器（10 又は 20mL）付サクシオンカテーテルで、吸引採取容器には平底タイプとスピッツタイプがある。また、接続端のコネクタには、TTC コネクタ型とバキュームブレーカー型がある。

同梱されている製品は直接の包装に記載されている。

<原材料>

カテーテル: ポリ塩化ビニル  
(可塑剤: フタル酸ジ(2-エチルヘキシル))

#### 【使用目的又は効果】

気管内チューブ若しくは気管切開チューブを介して、又は経鼻的若しくは経口的に、咽頭、喉頭、気管に挿入し、気管内分泌物を吸引採取すること。

#### 【使用方法等】

1. 本品の吸引チューブのコネクタを吸引源に接続し、吸引源を稼動する。
2. 気管内チューブ若しくは気管切開チューブを介し、又は経鼻的若しくは経口的に咽頭、喉頭、気管に本品を挿入する。

3. 分泌物をコレクショントラップに採取する。その際、分泌物が吸引源に吸い込まれないようコレクショントラップを垂直に保つ。  
コネクタがバキュームブレーカー型の場合、吸引調節を調節口の開閉により行う。
4. 採取後、コレクショントラップのスナップキャップをはずし、エキストラキャップを取り付ける。
5. ネーミング用ラベルに患者情報を記入し、コレクショントラップに貼る。

#### 【使用上の注意】

##### 1.重要な基本的注意

- コレクショントラップはポリスチレン製である。検体をアルコールで抽出するときは、コレクショントラップに採取した検体をポリプロピレン製の容器に移し替えて行うこと。[50%以上のエタノールと接触すると、3時間後漏れには至らないが、細かいスジが発生するため。]
- コレクショントラップを遠心操作するときは、8000rpm以下とすること。超遠心を行う際は、コレクショントラップに採取した検体をポリプロピレン製の容器に移し替えて行うこと。[10000rpm 3分間で底部に亀裂が生ずるため。]
- 使用中に本品に使用されているポリ塩化ビニルの可塑剤であるフタル酸ジ(2-エチルヘキシル)が溶出する可能性があるので注意すること。
- 接続部の漏れや外れに注意し、適宜増し締め、締め直し等の適切な処置を行うこと。[接続部は使用中に緩むことがあるため。]

##### 2.不具合・有害事象

本品を使用中に、以下の不具合・有害事象があらわれることがあるので、異常が認められたら直ちに適切な処置をすること。

###### 1)その他の不具合

機器の破損/変形、挿入困難、閉塞、接続外れ

###### 2)重大な有害事象

無気肺、低酸素症、気管支粘膜の損傷、出血

#### 【保管方法及び有効期間等】

##### 1.保管の条件

室温下で、水濡れに注意し、直射日光及び高温多湿を避けて保管すること。

##### 2.有効期間

包装上に記載(自己認証(当社データ)による)。

#### 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

※製造販売業者

※カーディナルヘルス株式会社

カスタマーサポートセンター:0120-917-205